



# 「アベノミクスは良かったと云う人がいる

儲けた人は嘘<sup>わら</sup>う

アベノミクスは

① 大胆な金融緩和

② 機動的な財政出動

③ 民間投資を促す成長

戦略

の三本の矢を掲げた。

金融緩和で民間に大

量に提供された資金は

国内の設備投資用の筈

だが、実際には海外に

投資され大企業が儲け、

内部留保は約五百兆円。

株で儲けた人は評価。

安倍内閣は国債を際

限なく発行。公共事業

を増やし景気対策とし

た。しかし、景気は良

くならない。

増えた雇用も非正規、

派遣で賃金は低い。

消費税を10%に増税。

庶民の財布から取り上

げる分を増やして景気

を冷え込ませた。

三本の矢はまやかし？

成果が無いから安倍

政権は「新三本の矢」等、

次から次へと提起。こ

れにはどの経済誌も

「アベノミクスはクル

クル変わり、掴みよう

がない」と指摘。

日銀の黒田総裁は

「景気が良くなれば物

価が上がる筈」と物価

上昇2%を目標とした。

現実にはプーチン戦

争の影響で食料、エネ

ルギーなどが値上がり。

物価上昇は2%を越え

たが、景気は良くな

らない。それを岸田政権

は「継承」。

景気が良くなるとは

「景気が良くなる」と

は物が良く売れること。

消費税を減らせば、そ

の分財布の中身が増え

て実質の消費が増える。

そこで本年七月迄に世

界九十一ヶ国は消費税

を減らしている。

あなたはどうか思われ

ますか？

## 梅池高原を望む

長野県北安曇郡小谷村

梅池パノラマ橋より

二〇二二年十月



白馬岳は山容が大き  
い。裾野がゆったりと  
広がっている。

正面に鉄塔が点々と  
見えるのは「鐘の鳴る  
丘」グレンデ。早くも

一九四八年にスキー場  
が開かれた。

傾斜が緩く、広々と  
しているので初心者、  
ファミリーのスキーに

最適だ。

この季節、ロープウ  
エイを乗り継いで行く  
と梅池自然園。奥に行

くと白馬岳や白馬大雪  
渓が眺められる。

自然園には木道が整  
備され、入口近くの半

分には、軽装でも訪れ  
ることが出来る。「高

山の花が見たい」と云  
う高齢の母親を連れた

女性がいた。

眼下には道に沿って  
旅館やペンションが建っ

ている。  
道の脇の水田は稲刈

りが終わったばかり。  
秋も深まりつつある。

